

平成28年度新人看護職員看護技術研修

平成28年4月11日(月):「フィジカルアセスメント」研修から新人教育研修が始まりました。

時間: 13:30~16:30

講師: 岩崎師長

衛生放送「アセスメント・臨床推論の進め方」で事前学習し観察の大切さを学びました。聴診器の使い方わかりますね。身体状況に関する異常の徴候を把握できるようになりましょう! アセスメントのポイントを理解し、胸痛や頭痛・腹痛・呼吸困難・意識障害・痙攣・ショック等のフィジカルアセスメントを学びました。

3病棟 宮川 京子



3病棟 山口 恵理



3病棟 西崎 沙百合



3病棟 宮本 弥生



私たち 新人です。
これから頑張ります!!
よろしくお願いします。



視診・聴診・打診・触診の技術を活用し、自分の五感も使って患者の客観的情報を得る技術を日々訓練していきましょう!!

「見ることから観る、そして看られるナースを目指そう」

★ 技術研修が現場で活かせるよう先輩看護師の技術を見ながら成長していきますので病棟スタッフの皆さまのご協力をお願いします。

平成28年度新人看護職員看護技術研修

平成28年4月18日(月)

14:30~16:00 スキンケアと褥瘡予防・ポジショニング

講師：宮崎師長

○正常な人の皮膚の働きを理解すると共に、高齢者の皮膚の状態の変化を観察出来るようになりましょう。

★さまざまな要因による皮膚のトラブルをアセスメントする事で、患者のスキンケアが適切に出来、褥瘡の発生予防に繋がります。褥瘡対策は看護師の大切な看護の1つです

入院時に栄養や褥瘡、転倒転落アセスメントシートがあります。確認しておきましょう。

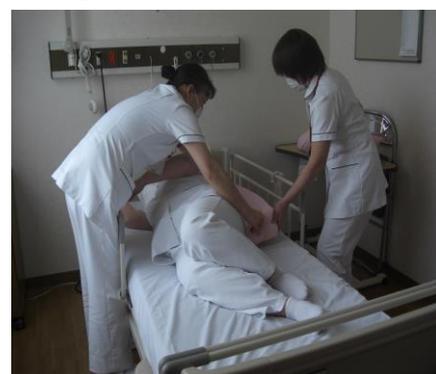
(DVDによるスキンケア、褥瘡予防とポジショニング学習)



各病棟に整備されている看護実践マニュアルの(褥瘡)には褥瘡対策の流れからポジショニング、スキンケア、処置、栄養等がまとめてありますので参照しましょう。

★ポジショニングは患者への声かけを行い、**安全で安楽な体位を確認**しましょう。！！

(褥瘡好発部位に注意し、骨突出部位を確認し耐圧分散を図りましょう)



○**ポジショニング**を体験しました。日々の業務の中でおむつ交換や清拭更衣時にも体位のずれやシーツ病衣のしわなどに注意観察しながら個々に合わせて工夫しましょう。

- ・ポスフィットやミントなどを使用し、しっかり体位の固定を行いましょう。
- ・ギャッジベッドを挙上した時は、必ず背抜きを行い、患者の体位を安定させましょう。



覚える事がいっぱい・・・でも頑張ろうね